

日本で安心・安全に暮らすために

7か国語による

# 快適生活情報クリップ

For secure life in Japan

The information booklet for cozy life in Japan  
in 7 languages

ダイジェスト版

为了能在日本过安心・安稳的生活  
从7个外国语言  
得到舒适生活情报专辑

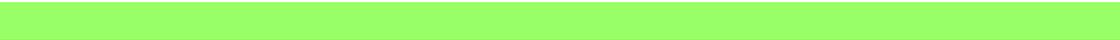
Para viver em paz e seguramente  
Panfleto informativo de vida  
agradável em 7 idiomas

Para vivir una vida tranquila y segura en Japan  
En 7 idiomas  
Informacion para una vida confortable



일본에서 안심・안전하게 살기 위해서는  
7개 국어에 의한  
쾌적생활정보책자

Para sa siguradong buhay sa Japan  
Ang libro para sa mapayapang pamumuhay  
sa Japan ay may 7 wika.



がいこくじんのみなさまへ  
外国人の皆様へ

わたしたちは ざいにちがいこくじんの じりつのしえんをしている NPO ほうじん  
ふじみのこくさいこうりゅうせんたーです。

いろいろなえんで にほんにくらす がいこくのひとたちが げんきで、あんしんし  
てせいかつできるようにねがい、さいたまけんとのかょうどうで このほんをつくりま  
した。

にほんには、いっしょうけんめいはたらいて ぜいきんをはらい、いきいきとくらして  
いるがいこくじんが たくさんいます。

いちにちもはやく にほんごをおぼえ せっきょくてきにともだちをつくって、じぶ  
んのいけんをはっきりいえる さいたまけんみんに なってください。

こちらから おうえんしています。

わたしたちは、在日外国人の自立の支援をしている NPO 法人ふじみの国際交流セン  
ターです。

いろいろな縁で日本に暮らす外国の人たちが、元気で、安心して生活できるように願  
い、埼玉県との協働でこの本を作りました。

日本には一生懸命働いて税金を払い、いきいきと暮らしている外国人がたくさんい  
ます。

一日も早く日本語を覚え、積極的に友だちを作って、自分の意見をはっきり言える埼  
玉県民になってください。

心から応援しています。

- Q1 日本語教室** 4  
Japanese language classes 7 日本語教室 11 Classe de japonais 14  
Salón de clase en japonés 18 일본어교실 22  
Pag-aaral ng salitang Hapon 25
- Q2 困ったことがおきました** 4  
Troubles 7 发生困扰时 11 Surgiu contratempo 14 Si tiene dudas 18  
곤란한 일이 생겼습니다 22 Kaguluhan 25
- Q3 国民健康保険に入っていないとき** 4  
The uninsured (the national health insurance) 7 未加入国民健康保険时 11  
Quando não está filiado ao seguro nacional de saúde 14 Si no tiene seguro  
de salud 18 국민건강보험에 들지 않았을 때 22  
Walang kasiguruhan(ang national health insurance) 25

**Q4 日本人との結婚** 4  
 International marriage with Japanese 7 和日本人的结婚 11 Casamento com japonês 14 Matrimonio con japones(a) 18 일본인과의 결혼 22 Internasyonal na pag-aasawa sa Hapon 25

**Q5 日本人の夫と離婚** 5  
 Divorce with Japanese husband 8 和日本人配偶的离婚 12 Divórcio com o marido japonês 15 Divorcio con japones(a) 19 일본인 남편과 이혼 23 Pakipag hiwalay sa asawang Hapon 26

**Q6 保育園と幼稚園はどう違うの** 5  
 Nursery school vs. Kindergarten 8 保育園和幼稚園有什么不同呢 12 Qual é a diferença entre creche e jardim de infância 15 Diferencia entre guarderia(hoikuen) y jardín de niños (youichien) 19 보육원과 유치원은 어떻게 다르죠 23 Nursery school vs. Kindergarten 26

**Q7 日本の高校に入学したい** 5  
 Admission to a Japanese high school 9 想进日本高校 12 Quero ingressar no colégio japonês 16 Para inscribirse en la escuela media superior(koko) en Japon 20 일본 고등학교에 입학하고 싶어요 23 Admisyon sa Japanese high school 27

**Q8 夫以外の人の子どもを妊娠しました** 6  
 Carrying a baby whose father is not a husband 9 怀了丈夫以外的人的孩子 13 Engravidei cujo filho não é do marido 16 En caso de estar embarazada de otro que no es mi esposo 20 남편 이외의 아이를 가졌습니다 24 Pagdala sa anak subalit ang ama ay hindi ang asawa 27

**Q9 子どもを日本に呼び寄せるとき** 6  
 Process for bringing children to Japan 10 想让孩子来日本时 13 Quando quer trazer o filho para o Japão 17 Si desea traer a su hijo(a) a Japón 21 아이를 일본에 불러 오고 싶을 때 24 Proseso sa pagdala ng anak dito sa Japan 28

**Q10 在留資格を変更したい** 6  
 Changing status of residence 10 想变更居留资格 13 Quero alterar o status de permanência 17 Trámite para renovar visa 21 재류자격을 변경하고 싶어요 24 Pagpalit ng “status of residence” 28

**埼玉県日本語教室一覧** 29  
 List of Japanese language classes in Saitama Prefecture 埼玉県の日本語教室一覧 Lista de classe de japonês da província de Saitama Escuela de japonés en Saitama 사이타마현의 일본어교실 일람 Listahan ng “Japanese language classes” sa Saitama Prefecture

**母国語で相談できるところ一覧** 32  
 List of help centers in native languages 能使用母语商量、咨询处一览 Lista de locais onde possa fazer a consulta em idioma materno Para consultar en su idioma natal 모국어로 상담할 수 있는 곳 일람 Listahan ng “help centers” sa sariling wika.

日本語  
P4~P6

English  
P7~P10

中国語  
P11~P13

Português  
P14~P17

Español  
P18~P21

한국어  
P22~P24

Tagalog  
P25~P28

Q.1

**1か月前に日本に来ました。早く日本語を身につけたいのです。無料で日本語を教えてくれるところがありますか。**

**A** よその国のことばを身につけるには、その国に行くのが一番よく言われます。あなたは今、最高の環境にいるわけです。

ここ埼玉県には、100以上のボランティアによる日本語教室があり、外国籍市民のために日本語を教えることで国際親善を図っています。

これからの生活の中で、仕事を探したり子ども

の宿題を見てあげたりするには、ひらがな、カタカナ、漢字が読めて、日本語で自分の気持ちが表現できるととても便利です。自分の国の言葉や文字や文化を大切にしながら、日本語の勉強にチャレンジしてください。多くの教室は無料です。

➡ 29 ページ

※受講料が必要な教室もあります。

Q.2

**困ったことがおきました。母国語で相談できるところがありますか。**

**A** あちこちに相談窓口があります。問題が大きくならないうちに電話をしてみてください。

➡ 32 ページ



Q.3

**夫が肺炎で入院し、病院から高額な入院費を請求されました。私たち夫婦は共に外国籍で、健康保険に入っていません。**

**A** 健康保険に加入しないで、病院にかかると、医療費はすべて自己負担になり、医療費はかなり高額になります。

外国籍の方でも、外国人登録をしており、日本に1年以上滞在する資格があれば、国民健康保険に加入できます。国民健康保険に加入すると、原

則は医療費の3割を支払うだけで済みます。

外国人登録をした市区町村の役所へ行き、国民健康保険担当係で手続きをしてください。保険料は所得などによって決まります。国民健康保険に加入していると、出産育児一時金が支給されるなど、いろいろなサービスが受けられます。

Q.4

**日本人と結婚したいと思います。どんな書類が必要ですか。**

**A** 国籍によって違いますが、主な書類は①外国人登録原票記載事項証明書 ②婚姻要件具備証明書 ③出生証明書 ④パスポートです。

①は現在住んでいる市区町村の役所、②③は各国大使館で受け取り、日本語に翻訳して役所に届けます。

フィリピンの方は①～④のほかにも独身証明書が必要で



国際結婚した人の4.2%が離婚しています。文化の違う国の人が結婚することはとても難しいといえます。日本人男性と結婚すると合法的に日本にいられる、という安易な気持ちで結婚する人がときどき見受けられますが、結婚する前に相手をよく観察しておかないと取り返しのつかないこととなります。十分覚悟をきめてから結婚してください。

## Q.5

日本人の夫と離婚したいのですが、離婚した後も日本に住み続けることはできますか。

**A** ①配偶者ビザで子どもがいない場合は、これ以上日本にいる理由がなくなるので原則的には帰国することになります。しかし、日本での結婚生活が長い場合は配偶者ビザから定住者ビザへの変更が認められることがあります。

②配偶者ビザで認知された子どもがいるときは、その子どもを監護養育する立場であれば、定住者としての在留資格が許可されることがあります。

③定住者ビザをすでに持っている場合は引き続き日本で滞在することができます。



入管法が改正されました。

離婚していなくても6か月以上別居して、それを届けずにいた場合は、配偶者ビザが取り消され、日本にいられなくなってしまう可能性があります。よく考えて行動しましょう。

## 教育編

## Q.6

保育園と幼稚園はどう違うの。



**A** 保育園は、保護者が仕事をしていたり、病気などの理由で、家庭で乳幼児を保育することができないときに入園できます。

公立の保育園に入るには、保護者が保育出来ない理由を証明する書類などを市町村窓口に出して、審査を受けなければなりません。

幼稚園は「教育施設」で、「学校生活の準備段階」として位置づけられています。幼稚園によって特色が違うので迷う人も多ですが、近所のベテランママにアドバイスをもらうのも一つの方法です。

通える年齢は、保育園は0～1歳児から小学校入学前まで、幼稚園は3歳の誕生日を迎えた後にくる4月から小学校入学前まで(3年保育の場合)です。



子どもを自活できる大人に育てるには、基本的な生活リズムや基礎学力を身につけさせることが大切です。これは親の責任です。

親になったら、朝早く起きて、子どもに朝ごはんをしっかりと食べさせ、笑顔で子どもを送り出しましょう。

## Q.7

私は14歳。パキスタンの中学を卒業前に来日しました。来年、日本の高校に入学したいのですが、どうしたらいいですか。

**A** 日本の公立高校に入学するには、中学校を卒業していることが条件です。日本と外国で通算9か年の課程を終了していれば義務教育修了と認められます。しかし卒業間ちかに来日したり、さまざまな理由で中学校に編入できずに高校入学試験を受けたい場合は、中学校卒業程度認定試験(中卒認定試験)に合格していなければなりません。

中卒認定試験を受けるにはまず、文部科学省の生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第二係へ問い合わせます。試験科目は中学校の国語、社会、数学、理科、英語の5教科です。過去の試験問題は、文部科学省のホームページに載っています。

受験に向けて、近くの「学習支援教室」で勉強を進めていきましょう。地域で行われる「高校進学ガイダンス」へ参加するのにも力になります。

県で指定された試験会場で認定試験を受け、合格発表を待ちます。高校入試に向けて自分の学力を知るために、地域の模擬試験を受けましょう。

そしていよいよ高校入試です。学習支援教室や日本語教室のボランティアの方がお手伝いをします。諦めずに夢を実現してください。



15歳を過ぎると中学校に編入できません。子どもを日本に呼び寄せる時は注意が必要です。

医療編

Q.8

日本人の夫と別居して2年です。夫以外の人の子どもを妊娠しました。今、7か月です。一度も妊婦検診を受けていません。

**A** 病院で検診を受け、役所に妊娠届を提出してください。「母子健康手帳」と無料の受診票がもらえます。

生まれてくる子どもは夫の戸籍に入ります。子どもが生まれる前に子どもの父親に認知してもらうためには役所に届け出の必要があります。認知の手続きを済ませ、夫の戸籍から子どもの籍を抜

き、戸籍を移動する手続きをします。



生まれた子どもが夫の籍に入ってしまうことを嫌がり、出生届を出さない親がいます。後で手続きしようとすると、何倍もの手間と時間がかかります。とにかく届だけは必ず出してください。

司法編

Q.9

娘は13歳、フィリピンで暮らしています。毎月養育費を送り、母に育ててもらっていました。母が年を取り育てることが難しくなったので、日本に呼び寄せ一緒に暮らしたいと思っています。

**A** 母親が定住ビザで、子どもが外国籍の場合で説明します。

①日本の入管で「在留資格認定証明書交付申請(認定申請)」を行います。

②入管から許可がでると「認定証明書」が郵送されます。

③これを子どもに郵送します。

④フィリピンの日本大使館で査証申請をし、ビザを出してもらいます。手続きはお子さんにはまだ無理なので、手伝ってもらえる人を頼んだほうがいいでしょう。

⑤ビザが出たら「認定証明書」が交付された日か

ら3か月以内に日本に入国します。入国時に在留資格を得ることができます。



13歳までフィリピンで暮らした子どもが日本で暮らすことは容易なことではありません。日本で暮らすためには日本語の習得が大切です。日本語が不十分では高校進学や就職も希望どおりにいきません。母親としての努力や家族の応援はもちろんですが、日本で頑張るといふ本人の強い意志が必要です。

これはとても大事なことですから忘れないでください。

入管編

Q.10

インドカレー専門店でコックとして働いていましたが、レストランにいました。今後居酒屋で働こうと思っています。それはできますか。

**A** できません。

外国人が日本で生活するためにはビザが必要です。入管法では27種類のビザがあります。今まであなたは技能ビザでコックとして働いていたね。居酒屋ではこのビザは使えません。

これまでのビザが使えるインドカレーのコックの仕事を探すか、取得できるビザがあれば資格変更届を入管に申請し、許可が下りれば日本で働くことができます。



つまり、いったん就労系の中のひとつの在留資格がとれたら、その資格の狭い範囲内での仕事しかできないのです。

もうひとつ大きな特徴として、この「就労系」の中には「単純労働」は含まれていません。



## Language

Q.1

I came to Japan a month ago and want to acquire Japanese language as soon as possible. Is there any place where offers free Japanese language classes?

**A** The best way for learning language is to go to the country where the targeted language is used. Now, you are in the best environment to learn Japanese.

In the Saitama prefecture, as a part of activities promoting international friendships, more than 100 Japanese language classes are offered for non-Japanese with support of volunteers. It is beneficial for you to be able to read Japanese including hiragana, katakana, and kanji, and to express your feelings in Japanese in your daily life such as job hunting and check of homework for your kids. Make a challenge to study Japanese as you value on your own language and culture.

➡ Page 29

※ Fees may be required in some classes.

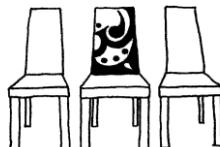
## Life

Q.2

A trouble came out. Is there any place where I can ask for help in my native language?

**A** Call a help desk offered in several languages before the trouble is escalated.

➡ Page 32



Q.3

I've received a very expensive hospital charge to treat my husband for pneumonia. We are both foreign nationals without having any medical insurance in Japan.

**A** Medical expenses without healthcare would be very high since you have to pay all doctor's fees by yourself. Foreign nationals are also able to apply for the National Health Insurance program (NHI) if you complete your alien registration and hold a stay qualification with a year or more. Only 30% of your medical expenses you need to pay under the NHI. Go to the local municipal office ("Yakusyo") where you signed up for your alien registration and ask for the forms. The insurance premium may vary such as incomes. Under the NHI program, you also have privileges to receive extra supports including a child support allowance.

## Family

Q.4

I want to get married with Japanese. What kind of documents do I need to prepare?

**A** Depend on the nationality, main documents you need to prepare are as follows: ① a certificate of registered items in the Alien Registration, ② a certificate of legal capacity to contract marriage, ③ a birth certificate ④ passport. The Philippines also need to prepare a certificate of unmarried status.

① A certificate of registered items in the Alien Registration: Go to the local municipal office for issuance and submit the certificate there.

② A certificate of legal capacity to contract marriage: Go to the embassy, translate the certificate into Japanese and submit it to the local municipal office.

③ A birth certificate: Go to the embassy and translate the certificate into Japanese and submit it to the local municipal office.



International couples of 42% are divorced. This shows that marriages from different cultures are not easy. Some try to get married with Japanese for the purpose of staying in Japan legally without getting know each other well. However, such a careless action causes serious troubles. You need to prepare for anything to decide.

## Q.5

### Is it possible to stay in Japan after getting divorced with Japanese partner?

**A** 1) You need to leave Japan if you don't have a child because there is no reason to stay. However, you might be approved to change your spouse visa to a residential visa if your marital status in Japan is long enough. 2) You may be permitted as a residence if you have an acknowledged child under a spouse visa and responsible for child custody. 3) You are allowed to stay if you already have a resident visa.



The immigration law was revised. Your spouse visa might be void if you and your partner are separated more than 6 months without noticing the reason of the separation.

## Education

## Q.6

### What is the difference between nursery schools and kindergartens?

**A** Children are accepted to nursery schools when their care-givers are not able to take care of them at home due to some reasons such as work or illness. In order to enroll in a public nursery school, you need to submit documents to indicate the reasons for needs of child-care to the local municipal office for a screening procedure. On the other hand, kindergartens are “educational facility” positioned as a “preparatory stage for a school life”. Each kindergarten has unique characteristics. So, you are not able to make up your mind to choose a specific kindergarten for your own child. One of the ways to decide a kindergarten is to ask experienced mothers in your neighbor for advice. Admission ages of nursery schools are 0-6 years old. Children reached 3 years old by the coming school year in April to 6 years old are admitted to kindergartens.



It is important to acquire a life rhythm and basic academic skills for being a self-supporting grown-up and this is parents' responsibility. Once you have a child, get up early, feed breakfast enough to the child, and send to a school with your big smile!

**Q.7**

**I'm 14 years old. I came to Japan after my graduation of Pakistani junior high school. What do I need to do in order to apply for a Japanese high school next school year?**

**A** A completion of a junior high school is required for applying a public high school in Japan. If you spend a total of 9 years in Japan or overseas, you are approved with a completion of compulsory education. If you come to Japan before your graduation and are not able to transfer to a Japanese junior high school in various reasons, you have to pass the junior high school equivalent test prior to applying for a high school. For information of the junior high school equivalent test, contact Lifelong Learning Promotion Division, Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology. Required subjects in the exam are Japanese, social studies, math, science, and English. You can refer to some past exams on the website of the Education Ministry. As you study for the entrance exam, visit a nearby "study support room". Participation in a local "high school guidance" is also helpful. Take the junior high school equivalent test in the designated location and wait for an announcement of test results. Try to take some mock exams of the entrance test to know your current level of academic ability. Finally, it is time to take the entrance exam. Some volunteers of study support room and Japanese language class will help you. Don't give up and realize your dream.



Anyone aged 15 or over is not able to transfer to a junior high school in Japan. Be aware of it before bringing a child to Japan.

### Medical Services

**Q.8**

**I'm separated with my Japanese husband for 2 years. I'm 7 months pregnant with a baby whose father is not my separated husband. I've never visited a doctor for prenatal checkups.**

**A** Go to a prenatal checkup first. After a prenatal checkup, a pregnancy notification is handed to you. Submit the notification to the local municipal office to receive a "maternity passbook" and free prenatal checkup forms. Coming babies are filed in husbands' registers in Japan. Therefore, you need to register the baby's "acknowledgement" at the local municipal office before birth. After completing the acknowledgement procedure, change your baby's register from your husband to the baby's father.



Some people don't submit a birth certificate because they don't want to file the baby into husband's register. If you postpone the procedure of an ancestral register, it costs much time more than usual. Make sure to submit a birth certificate before anything else!

Q.9

I have a 13 year-old daughter in Philippines. I've paid child support every month to my mother raising my daughter in Philippines. I am planning to bring my child to Japan since my mother is too old to take care of her.

**A** Explanation of procedure is as follows if you have a long-term-residential visa and your child is a foreign national:

1. Apply for a certificate of authorization of resident eligibility at the immigration service in Japan.
2. Receive a certificate of authorization by mail.
3. Send the certificate to the child in Philippines.
4. Go to the Japanese embassy in Philippines for a visa application. The application procedure is not easy for your child yet. So, you would ask somebody for helping her to take the procedure smoothly.
5. Enter into Japan within 3 months from the issue date on the certificate. She will get status of residence when she enters Japan.



It is not easy for the child who has spent for 13 years in Philippines to come and live in Japan. In order to live in Japan, acquisition of Japanese language is necessary. Without Japanese fluency, it is difficult to go to a high school or to get a job as she wishes. Above all, she has to have a strong will to make a great effort in Japan with your efforts as a mother and family supports. Please keep in your mind this is very important for her.

Q.10

I've worked as a chef at the Indian curry restaurant. However, I lost my job to corporate restructuring. I am considering working at a pub. Is it possible?

**A** No, you cannot work at a pub under your current visa. There are 27 kinds of visas in the immigration law and foreign nationals are required to hold one of the visas to stay in Japan. You've worked as a chef so far under a skilled labor visa. Your skilled labor visa is not allowed to work at a pub. In order to continue working in Japan, you need either to find a job as a chef at an Indian curry restaurant or to apply for changing status of visa at the immigration service if applicable. Once you are approved, you are allowed to work.



That is, you can only work within the limitation of your working visa when your status of residence permits it. "Working visa" is not included unskilled labor.



语言篇

Q.1

一个月前来到了日本。很想尽快地学会日语。有免费教授日语的地方吗？

**A** 常听人说想学习其他国家的语言，去当地学习是最好的。您现在所处的环境无可置疑是最好的。

埼玉县有 100 个以上的义务志愿团体设立了日语教室。为外国籍市民教授日语，增进国际亲善。从现在开始的生活中，找工作、给孩子看学校习题，必须能看得懂平假

名、片假名、汉字，能使用日语表达自己的意思是很方便的。请一边珍惜自己的国家语言、文字以及文化，一边挑战日语的学习。大部分的日语教室是免费的。

➡ 29 页

※有一部分教室须要教学费用。

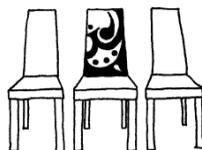
生活篇

Q.2

有了困扰。有能使用母国语商量咨询的地方吗？

**A** 到处都有咨询服务窗口。在还没有把问题扩大前，请来电商量。

➡ 32 页



Q.3

丈夫得肺炎住院、医院通知缴付高额的住院费用。我们夫妇都是外国籍，没有加入健康保险。

**A** 如果没有加入健康保险，医院的医疗费用必须完全由自己负担，医疗费用是非常昂贵的。

即使是外国籍，如果办理了外国人登记，而且在日本居留一年以上的资格，就可加入国民健康保险。如加入国民健康保险，只要缴付医

疗费用的 30%就可以了。

到办理外国人登记的市区町村的役所，在国民健康保险课办理手续。保险费是根据所得等来决定的。如加入国民健康保险，将支付给生育育儿临时补助金等，并且可享受到各种的优惠。

家族篇

Q.4

想和日本人结婚。需要什么书类证明吗？

**A** 根据国籍有所不同，主要的书类有①外国人登录原票记载事项证明书 ②婚姻要件具备证明书③出生证明书 ④护照。

①现在居住的市役所②③在各国大使馆领取。翻译成日语后，向市役所提出申请办理。菲律宾国籍除了①~④以外，必须提出单身证明书。



国际结婚的离婚率很高，有 42%。一般来说，和不同文化国家的人结婚是很难的。如果和日本的男性结婚、就可以合法居留日本，这种想法太单纯了。结婚前，如果没有慎重理解观察对方，没多加考虑就草率结婚的人。将无法挽回一切。请务必有十分的觉悟才结婚。

## Q.5 想和日本的丈夫离婚、离婚以后可以继续居留日本吗？

**A** ①持有配偶者签证，没有孩子时，一般来说是没有理由继续居留日本，必须回国的。但是，在日本的结婚生活长久的话，可将配偶者签证变更为定居者签证。

②配偶者签证有被认知的孩子，而且对这孩子有监护养育情况时，作为定居者、将核准在留资格。

③原本就持有定居者签证时，可继续居留日本。

入管法有了变更。

即使没有办理离婚手续，有六个月以上分居、没有申报时，配偶者签证将会被取消，有可能无法居留在日本。请慎重考虑再行动。

### 教育篇

## Q.6 保育园和幼稚园有什么不同呢？

**A** 保育园、家长因为工作、生病等理由，没有办法照顾在家里的乳幼儿时，可以申请入园。

申请进入公立保育园时，家长必须具备没办法照顾乳幼儿理由的证明书类等、并向市町村服务窗口提出、接受审查。

幼稚园是「教育设施」、作为「学校生活的准备阶段」是很重要的。因幼稚园有所不同、各有特色、感到困惑的人不在少数。和附近的有经验妈妈们、听听她们的意见也是一个好方法。



Point! 养育孩子自立、长大成人，重要的是遵守基本生活规则以及奠定学力基础，这是作为父母的责任。

做为父母，一早起来、给孩子做早饭，让孩子吃饱上学。重视身体健康、养成好习惯都是很重要的。

## Q.7 我 14 岁。在巴基斯坦的中学毕业之前来到了日本。明年、想进日本的高校，怎么做比较好呢？

**A** 进日本公立高校的条件是必须中学毕业。而且统计日本和在外国的学习课程为 9 年，将承认义务教育修完。但是、毕业之前来到了日本、还有因个别的理由无法编入中学校，而想参加高校考试时，必须参加中学校毕业程度认定考试（中卒認定試験）合格以后才能参加高校考试。□参加中卒認定試験时、请先向文部科学省的生涯学习政策局生涯学习推进课认定试验第二係咨询。考试的科目是学校的国语、社会、数学(Ⅰ)理科、英语的 5 科目。过去的考试问题在文部科学省的网页有登载。

参加中卒認定試験时、请先向文部科学省的生涯学习政策局生涯学习推进课认定试验第二係咨询。考试的科目是中学校的国语、社会、数学(Ⅰ)理科、英语的 5 科目。过去的考试问题在文部科学省的网页里有登载。

针对考试、可在附近配「学习支援教室」学习，以求进步。还有参加区域举办的「高校進学ガイダンス」(高校升学说明会)也是个让您能深入了解的机会。在县所指定的考试会场参加认定考试，接下来就等合格发表。针对高校考试、为了想了解自己的学力时，请参加区域的模拟考试。

快要高校考试了。学习支援教室以及日语教室的义务工作人员将给予协助，请不要

医疗篇

Q.8

和日本丈夫分居有 2 年了。怀了丈夫以外的人的孩子。现在、7 个月。从没有做过妊娠检诊。

**A** 请到医院接受检诊，向役所提出妊娠申报登记。领取「母子健康手册」和免费的受诊票。

让出生的孩子入丈夫的户籍。为了让出生的孩子得到父亲的认知，必须向役所申报登记。办妥认知的手续后，从丈夫的户籍脱离孩子的户口，并且办理户籍的转移手续。



不愿让出生的孩子入丈夫的户籍，而没有提出出生申报登记。后来想办理手续时，将会很费时间，而且办理手续将十分麻烦的。总而言之，请务必提出申报登记。

司法篇

Q.9

女儿 13 岁、在菲律宾生活。每个月寄送养育费，让母亲养育照顾。因为母亲年纪大了，无法照顾孩子，想把孩子申请来日本一起生活。

**A** 母亲是长期定居签证，而孩子是外国籍的情况时，在此加以说明。

①在日本的入管局申请办理「在留资格证明书交付申请(认定申请)」。

②经过入管局的许可，将邮寄「认定证明书」。

③将此证明书邮寄给孩子。

④在菲律宾的日本大使馆申请查证，并取得来日的签证。对于孩子来说、办理手续是有困难的，能请人协助帮忙是比较好的。

⑤签证下来后，从交付的那一天开始至 3 个月以内能入境日本，入境时能取得在留签证。



在菲律宾生活到 13 岁的孩子、想在日本生活，并不是想像中那么容易的。为了能适应在日本的生活，学习日语是很重要的。

日语不好、就无法顺利地进高校、也无法就业工作。当然，除了作为母亲的努力以及家人的支援很重要以外，本人想在日本生活，自身的努力意志力是必要的。

看起来是微不足道的事，但是、这些事情是非常重要的，请不要忘记！

入管篇

Q.10

在印度料理店当厨师、却不幸被裁员了。今后想在居酒屋工作，可以吗？

**A** 不可以。

外国人在日本生活必须要有签证。入管法有 27 种类的签证。目前为止，您使用的签证是技能签证，在店里当厨师，而在居酒屋，此签证是无法使用的。利用目前使用的工作签证，找印度料理店厨师的工作。或者有工作签证的话，可以在入管局申请办理资格变更，许可下来后、就可堂堂正正的在日本工作了。



总而言之、取得工作签证的在留资格，就必须在狭窄的就劳资格范围之内工作。另外、还有一个特征是、工作签证里并不包括「单纯劳动」



## Idioma

Q.1

**Vim ao Japão no mês passado. Quero aprender logo o japonês. Há lugar que ensina o japonês gratuitamente?**

**A** Dizem que para aprender o idioma estrangeiro é melhor ir a esse país. No momento você está no melhor ambiente para aprender o japonês.

Nesta província de Saitama há mais de 100 classes de japonês de voluntários. A província está procurando promover a amizade internacional, ensinando o japonês para estrangeiros.

Na vida diária, é muito conveniente se souber ler “hiragana”, “katakana” e “kanji” e expressar o pensamento em japonês para procurar serviço, ver as tarefas de casa das crianças. Tente estudar o japonês, valorizando o idioma, a letra e a cultura do país. A maioria dessas classes é gratuita.

➔ Página 29

※Há classe que precisa pagar a mensalidade.

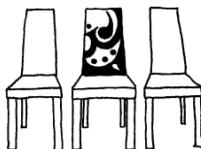
## Vida

Q.2

**Surgiu um contratempo. Há lugar onde possa fazer a consulta?**

**A** Há guichê de consulta em vários lugares. Ligue antes que o problema aumente.

➔ Página 32



Q.3

**Meu marido se internou por pneumonia e foi exigido pagamento demasiado. Somos estrangeiros e não temos seguro de saúde.**

**A** Sem estar filiado ao seguro de saúde, indo ao hospital, paga-se integralmente a despesa que é um valor elevado. Mesmo sendo estrangeiro, com o registro de estrangeiro e o status de permanência acima de 1 ano, dá para filiar-se ao seguro nacional de saúde de imediato. Tendo o seguro, basta pagar 30% da despesa. Dirija-se ao setor de seguro da prefeitura da cidade onde fez o registro de estrangeiro e faça trâmites. O valor do seguro é determinado pela renda. Filiado ao seguro dá para receber vários serviços como pagamento do parto, de criação de filhos, etc..

## Familia

Q.4

**Quero casar me com um japonês. Quais são os documentos necessários?**



**A** Varia de acordo com a nacionalidade. Principais documentos são: ① certificado de registro de estrangeiro ② atestado de condição apta para casamento ③ certidão de nascimento ④ passaporte.

① Obtém-se na prefeitura da cidade onde mora ② ③ Obtém-se na embaixada de cada país, traduz para japonês e entrega na prefeitura.

Os Filipinos além de ① ~ ④ precisam apresentar o certidão de solteiro.



Entre os casais de casamento intercultural, 40% se divorciaram. É muito difícil casamento entre pessoas de culturas heterogêneas. Muitas vezes, simplesmente se casa com um japonês para poder permanecer legalmente no Japão. Mas se não observar bem antes de se casar, poderá se arrepender depois. Por isso, deve se casar bem preparado.

### Q.5

**Quero me divorciar do marido japonês. Mas posso continuar morando no Japão mesmo após o divórcio?**

**A** ① No caso do status de permanência de cônjuge de japonês, sem filhos, de praxe, há de regressar ao país, porque acaba o motivo de ficar no Japão. Mas se teve tempo considerável de casamento, poderá conseguir o consentimento para alterar o status de cônjuge para status de residência por longo prazo (teidyuusha)

② No caso de ter status “de cônjuge, e filho reconhecido, e educa e protege o filho, é possível obter o status de “teidyuusha”.

③ No caso de já ter o status de “teidyuusha”, poderá permanecer no Japão.



Foi reformada a lei de imigração.

No caso de, sem divórcio, ter vivido 6 meses separado do marido, sem notificação do fato, o status de cônjuge poderá ser anulado, e não poderá mais permanecer no Japão. Pense bem, antes de agir.

## Educação

### Q.6

**Qual é a diferença entre creche e jardim de infância?**

**A** As creches cuidam das crianças no lugar dos pais sem condição para cuidá-las em casa devido ao trabalho ou doença.

Para ingressar na creche pública, deve-se apresentar documento que certifique o motivo de não poder cuidar da criança no guichê da prefeitura e se submeter ao julgamento.

O jardim de infância é instituição educacional considerada etapa preparativa à vida escolar.

Muitas pessoas ficam perdidas na escolha por que cada jardim apresenta características diferentes.

Para isso convém consultar as vizinhas experientes também.

Idades de frequência: da creche 0 ~ 1 ano de idade ~ pré-escolares; jardim de infância após completar 3 anos de idade até ingresso na escola primária em abril.

point!

 Criar filho para que seja um adulto que viva sobre si, é importante adquirir um ritmo de vida e o saber básico. É a responsabilidade dos pais. Tendo filho, levante cedo, dê café da manhã abundante e envie seu filho à escola com sorriso.

**Q.7**

**Tenho 14 anos de idade. Vim ao Japão antes de terminar o ginásio do Paquistão. O que devo fazer para ingressar no colégio do Japão?**

**A** Para ingressar no colégio do Japão precisa de ter concluído o curso ginásial. Terminando o curso fundamental totalizando 9 anos no Japão e exterior, será reconhecida a conclusão. Mas no caso de fazer o exame de admissão no colégio, sem ter transferido no ginásio, por ter vindo ao Japão um pouco antes de se formar ou por diversos motivos, precisa estar aprovado no exame de reconhecimento do nível ginásial.

Para prestar o exame de reconhecimento do nível ginásial, ligue para Shogai Gakushu Seisaku Kyoku Shogai Gakushu Suishin-ka Nintei Shiken Daini Kakari do Ministério da Cultura e Ciência. São cinco matérias: linguagem, estudos sociais, matemática, ciência e inglês. As questões que caíram nos anos anteriores constam no Home Page do Ministério da Cultura.

Procure estudar nas classes de apóio ao estudo mais próximas, preparando para o exame. Frequente também na reunião de “Guia de ingresso ao colegio” promovido pela cidade. Preste o exame de reconhecimento do nível no local indicado pela província e aguarde o resultado. Para avaliar sua competência, procure fazer o exame simulado da cidade. Depois vem o exame propriamente dito. As classes de japonês e os voluntários de classes de japonês vão ajudá-lo. Realize seu sonho, e não desista. Passando 15 anos de idade, fica impossibilitado de transferir no ginásio. É preciso de muita atenção quando quer trazer seu filho ao Japão.

## Medicina

**Q.8**

**Vivo 2 anos separada do marido japonês. Engravidei de um outro homem. Estou no 7(sétimo) mês de gravidez. Não fiz nenhum exame ainda.**

**A** Faça o exame no hospital e entregue a notificação de gravidez na prefeitura. Receberá a caderneta de saúde materno-infantil e fichas de consultas gratuitas.

Criança nascida será registrada no registro civil do marido. Para conseguir o reconhecimento do pai é preciso entregar a notificação na prefeitura antes do nascimento. Após trâmites, elimina-se do registro do marido o nome da criança e faz trâmites de remoção do registro.



Há mãe que não entrega a notificação de nascimento do filho porque não quer que o filho seja registrado no registro do marido. Mas se deixar para depois custará muito mais trabalho e o tempo. De modo que envie a notificação, sem falta.

Q.9

**Minha filha de 13 anos vive nas Filipinas. Remeto mensalmente despesa de educação à minha mãe criá-la. Como mamãe envelheceu ficou difícil criá-la. Quero trazer para viver no Japão.**

**A** Caso de mãe com status de “teidyuu”, criança c/nacional.estrangeira

- ① Fazer o pedido de emissão de certificado de status de permanência no Departamento de Controle de Imigração do Japão.
- ② Liberada a permissão do Departamento de Imigração, o certificado será entregue pelo correio.
- ③ Envie esse certificado à filha.
- ④ Fazer o pedido de status de permanência na embaixada japonesa das Filipinas. A criança sendo menor, é aconselhável pedir a ajuda a alguém.
- ⑤ Obtendo o status, entra-se no Japão dentro de 3 meses após à emissão do certificado. Poderá obter o status de permanência na entrada no Japão.



Não é fácil viver no Japão, uma criança que viveu até 13 anos nas Filipinas. Para viver no Japão é importante aprender o japonês. O conhecimento de japonês insuficiente torna impecilho para ingressar no colégio e para conseguir o trabalho. Além do esforço da mãe e da família, requer uma forte determinação da própria pessoa. Não esqueça porque é muito importante.

Q.10

**Estava trabalhando no restaurante indiano de curry e fui despedido. Estou querendo trabalhar agora no bar. Posso?**

**A** Não pode.

Para estrangeiro viver no Japão precisa de status de permanência. Há 27 tipos de status de permanência segundo leis de imigração. Até agora veio trabalhando como cozinheiro com status de técnico. Porém no bar não dá para usar esse status.

Ou procurar o trabalho de cozinheiro de curry indiano usando o status ou faz o pedido de alteração de status no departamento de imigração e se conseguir a permissão dá para trabalhar no Japão.



Enfim, conseguindo o status de permanência para um tipo trabalho especializado, só dá para trabalhar nesse meio limitado.

Outra grande característica é que nesse tipo de trabalho não estão incluídos trabalhos simples sem qualificação da mão-de-obra.



## IDIOMAS

Q.1

HACE UN MES QUE VINE A JAPON Y QUISIERA APRENDER JAPONES, ¿HAY ALGUN LUGAR GRATUITO QUE ENSEÑE CLASES DE JAPONES?

**A** Para aprender el idioma que desea estudiar, se dice que lo mejor es ir al mismo país, usted que desea aprender el japonés, está en el lugar indicado. Aprendiendo el idioma, usted podrá mejorar su relación con los demás japoneses. El aprender el idioma es muy importante para su vida diaria: Puede encontrar un trabajo, revisar la tarea de sus hijos, saber hiragana, katakana, kanji y puedan expresar sus ideas en japonés, sin dejar de lado su idioma y cultura del país de origen. Muchas clases de japonés son gratis.

➔ Pagina 29

※Existen clases de Japonés particulares que tienen un costo

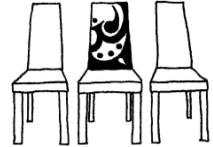
## CONSULTAS

Q.2

SI TIENE DUDAS CONSULTE EN SU PROPIO IDIOMA.

**A** En muchos lugares hay centros de consulta para extranjeros, llame por teléfono y consulte lo antes posible, así su duda ó problema no se hará mas grande.

➔ Página 32



Q.3

MI ESPOSO SE HOSPITALIZO POR NEUMONIA Y LA CUENTA DEL HOSPITAL ME SALIO MUY CARA, SOMOS UNA PAREJA EXTRANJERA QUE NO TENEMOS SEGURO DE SALUD

**A** En caso de ir al hospital sin tener seguro de salud, la consulta se paga por cuenta propia y es demasiada cara. Los extranjeros teniendo su carnet de extranjero y su visa por más de un año, pueden obtener su seguro de salud y sólo tendrían que pagar el 3% del total de la cuenta. En la municipalidad, donde obtuvo su carnet de extranjero, en la sección de seguro de salud, pueden tramitar y obtener este seguro. El costo del seguro dependerá del monto del salario que usted obtenga. También tiene la opción de recibir el subsidio por maternidad (shussan ichiyikikin) entre otros servicios más.

## FAMILIAR

Q.4

ME VOY A CASAR CON UN JAPONES. ¿QUE DOCUMENTOS NECESITO?

**A** Dependiendo de la nacionalidad, debe presentar:

- 1, Carnet de extranjero. 2, Acta de matrimonio
- 3, Acta de nacimiento. 4, Pasaporte

Estos documentos se obtienen: 1, En la municipalidad correspondiente, 2, 3, 4 en el consulado correspondiente, luego traducir los documentos mencionados al idioma japonés. y llevarlos a la municipalidad. Cuando son de nacionalidad filipina (puntos del 1-4) es necesario presentar su certificado de soltería traducido al japonés.



El 42% de personas extranjeras casadas con japones(a) se divorcian debido a tener culturas distintas. Algunas veces se piensa que casándose con un japonés legalmente se llevará una vida sencilla y estable, por eso se recomienda pensar bien antes de tomar esta decisión.

### Q.5

## DESEO DIVORCIARME, ¿PUEDO CONTINUAR EN JAPON DESPUES DEL DIVORCIO?

**A** 1- Tengo visa de conyuge y no tengo hijos, tampoco tengo motivos para estar en Japón, por lo tanto puedo regresar a mi país, pero si desea estar en Japón, debido al largo tiempo de matrimonio que usted ha tenido, PUEDE cambiar su visa de conyuge a visa temporal residente.

2- Teniendo visa del conyuge con hijo(s) legítimo(s) y la patria potestad (kango yoiku) le podría corresponder la visa temporal residente.

3- En caso de tener la visa temporal residente, usted puede continuar en el país



### LEY MIGRATORIA

Aun que no estén divorciados y estén viviendo separados sin declarar más de 6 meses, usted puede perder su visa de conyuge. Debe definir bien su situación.

## EDUCACION

### Q.6

## DIFERENCIA ENTRE GUARDERIA (HOIKUEN) Y JARDIN DE INFANCIA (YOICHIEI)

**A** LA GUARDERIA es una institución para padres que trabajan, tengan alguna enfermedad prolongada y no puedan ocuparse de sus hijos en el hogar.

Para poder inscribir a sus hijo(s) en la guardería de la jurisdicción que le corresponde, primero debe llenar un documento mencionado el motivo por el cual: NO PUEDE OCUPARSE DE SUS HIJO(S). La inscripción se realiza en la municipalidad, luego se realizará un estudio de cada caso.

EL JARDIN DE NIÑOS es un 「lugar educativo, que se encarga de 「preparar a los niños en la vida escolar」. Dependiendo del jardín de la infancia, los reglamentos varían unos de otros y es mejor consultar con la persona de mayor experiencia en la institución. La guardería es para niños de 0 a 1 año de edad, hasta antes de ingresar a la escuela primaria y el jardín de niños es hasta los tres años cumplidos antes del mes de abril (las clases comienzan en el mes de abril)



La responsabilidad de los padres de familia para con su hijos es que tengan los principios básicos para que puedan desenvolverse en la vida diaria y adaptarse a la vida escolar.

Los padres de familia que envían a sus hijos a la escuela, deben levantarse temprano para preparar el desayuno y enviarlos siempre con una sonrisa en el rostro.

**Q.7**

**YO TENGO 14 AÑOS Y VINE A JAPON ANTES DE TERMINAR MI SECUNDARIA. Y QUISIERA ESTUDIAR HIGH SCHOOL EN JAPON**

**A** Para estudiar en la secundaria superior en Japón: es necesario haber terminado la secundaria en Japón y requiere el total de 9 años de estudio, en Japón ó en el extranjero. Si por algún motivo no terminó la secundaria y desea dar el exámen para ingresar a la secundaria superior, primero tiene que pasar un exámen que demuestre que está preparada para ingresar al nivel requerido. Para dar este exámen tiene que ir al Ministerio de Educación y preguntar por el segundo exámen de calificación y estar preparado en los cursos de lenguaje, matemática, ciencia é inglés. Usted puede obtener los exámenes en la página web del Ministerio de Educación. Para prepararse en sus exámenes Visite el cuarto de soporte de estudio, puede participar en la guía secundaria superior, que le servirá de ayuda. El exámen se dará en el lugar designado, luego se esperan los resultado, para saber su nivel de preparación, dar un exámen para ver su nivel académico. Final mente es tiempo de entrar a estudiar, el cuarto de soporte de estudio y clases de leguanje japonés le servirán de ayuda. Ponga empeño y realice sus sueños.



Si pasa los 15 años de edad no puede ingresar a la secundaria, tiene que informarse bien antes de traer a su niño a Japón

## ATENCION MEDICA

**Q.8**

**HACE DOS AÑOS QUE VIVO SEPARADA DE MI ESPOSO Y TENGO SIETE MESES DE EMBARAZO DE OTRA PERSONA QUE NO ES MI ESPOSO Y TODAVIA NO HE IDO A NINGUNA CONSULTA MEDICA**

**A** Primero ir a la consulta médica, luego declarar en la municipalidad para que reciba su libreta de maternidad y libreta de consultas médicas gratuitas. El niño que nace será reconocido como hijo legítimo de mi esposo. Pero antes de que nazca el niño y pueda ser reconocido por su padre, es necesario registrarlo en la municipalidad y luego sacar al niño su partida de nacimiento (koseki) para poder cambiarlo.



Si el niño que nació no quiere ser reconocido por el esposo, hay padres de familia que no registran el nacimiento del niño y después que pasa el tiempo quieren hacer los trámites y es mucho más complicado y requiere de mucho más tiempo, por lo tanto no debe dejar de registrarlo en el ayuntamiento local.

## LEGAL

Q.9

MI HIJA DE 13 AÑOS DE EDAD, VIVE EN FILIPINAS Y TODO LOS MESES LE ENVIO EL DINERO DE MANUTENCION PERO POR MOTIVO DE EDAD AVANZADA; MI MAMA YA NO PUEDE OCUPARSE DE MI HIJA Y QUISIERA TRAERLA A JAPON PARA VIVIR JUNTAS

**A** En caso que la mamá tiene visa de decendiente japonés y la hija con nacionalidad en el extranjero

- ① Solicitar en Migraciones de Japon el certificado de legibilidad.
- ② Una vez que salga el permiso de Migraciones será enviada a su casa el certificado de comprobación.
- ③ El certificado es enviado a su hija en el extranjero
- ④ Se tramita la legalización del visto bueno en el Consulado de Japón en Filipinas y se obtiene la visa (la documentación debe de ser tramitada por una persona mayor de edad).
- ⑤ Después de obtener la visa, desde el día que recibe el certificado de



「Comprobación」, tiene que viajar a Japón antes de los 3 meses.

Para un niño que ha vivido en Filipinas hasta los 13 años, no es tan fácil adaptarse a vivir en Japón, es importante el aprendizaje del idioma japonés. Para ingresar a pre secundaria y buscar trabajo, Usted va a tener dificultades y no les va a ir como esperaban. La madre de familia tiene que ayudarlo y apoyarlo en todo y lo más importante es que el propio niño tenga las ganas de aprender y salir adelante, esto es muy importante.

## MIGRATORIA

Q.10

YO TRABAJABA EN UN RESTAURANTE CUYA ESPECIALIDAD ES CURRY DE LA INDIA Y AHORA QUISIERA TRABAJAR EN UN IZAKAYA, ¿SERÁ QUE ES POSIBLE?

**A** No se puede: Para que un extranjero pueda trabajar en Japón, es necesario tener la visa y en las leyes Migratorias hay 29 tipos de visa. y usted tiene la visa de su habilidad que tiene como cocinero, por eso no pudo trabajar para un izakaya. Esta visa no está permitida, puede buscar otro lugar donde necesiten cocinero para preparar curry de la India. Puede realizar el trámite de cambio de visa en Migraciones, en caso que sea aceptado puede seguir trabajando en Japón.



Si obtiene la visa de trabajo y uno de los títulos de capacidad, sólo puede laborar en los trabajos correspondientes. Lo más importante es que en el sistema de tipos de trabajo, no está incluido trabajos simples.



언어편

Q.1

1개월 전에 일본에 왔습니다. 빨리 일본어를 익히고 싶습니다. 무료로 일본어를 가르쳐 주는 곳은 있습니까?

**A** 다른 나라의 언어를 익히기 위해서는 그 나라에 가는 것이 제일 좋다고 합니다. 당신은 지금 최고로 좋은 기회를 맞이했습니다. 여기 사이타마켄은 100 개소 이상의 자원자에 의한 일본어교실이 있어 외국인 시민에게 일본어를 가르치며 국제친선을 구하고 있습니다. 지금부터 생활하시는 가운데 일을 찾거나 아이의 숙제를 봐 주기 위해서는 히라가나, 가타가나, 한자를 읽을 수 있고 일본어로 자신의 마음을 표현할 수 있으면 아주 편리합니다. 자기 나라의 언어나 문자, 문화를 소중하게 여기면서 일본어 공부에 도전하십시오. 대부분의 교실은 무료입니다.

➡ 29 쪽(페이지)

※수강료가 필요한 교실도 있습니다.

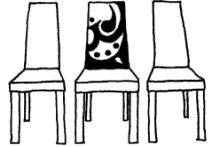
생활편

Q.2

곤란한 일이 생겼습니다. 모국어로 상담할 수 있는 곳은 있습니까?

**A** 여기저기 상담창구가 있습니다.

➡ 32 쪽(페이지)



Q.3

남편이 폐렴으로 입원을 해 병원으로부터 고액의 입원비가 청구되었습니다. 우리 부부는 둘 다 외국적으로 건강보험에 들어 있지 않습니다.

**A** 건강보험에 가입하지 않고 병원에 가면 의료비는 전액 자기부담이 되어 상당한 고액이 됩니다. 외국적인 분이라도 외국인등록을 하고 일본에 1년 이상 체재하는 자격이 있으면 국민건강보험에 가입할 수 있습니다.

국민건강보험에 가입하면 의료비의 3 할만 지불하면 됩니다. 외국인등록을 한 시구쵸무라의 관공서에 가서 국민건강보험 담당 창구에서 수속을 밟아 주세요. 보험료는 소득에 의해 결정됩니다. 국민건강보험에 가입하면 출산육아 일시금이 지급되는 등의 여러 서비스를 받을 수 있습니다.

가족편

Q.4

일본인과 결혼하고 싶습니다. 어떤 서류가 필요합니까?

**A** 국적에 따라 다르지만 주된 서류는 ①외국인등록원표 기재사항증명서 ②혼인요건구비증명서 ③출생증명서 ④여권 입니다.

은 현재 살고 있는 시야쿠쇼 ②③은 각국 대사관에서 받아 일본어로 번역해 시야쿠쇼에 제출합니다. 필리핀 국적인 분은①~④ 이외에 독신증명서가 필요합니다.



국제결혼한 사람의 42%가 이혼합니다. 문화가 다른 나라 사람끼리 결혼한다는 것은 무척 어렵다고 할 수 있습니다. 일본인 남성과 결혼하면 합법적으로 일본에 있을 수 있다는 안이한 생각으로 결혼하는 사람을 가끔 보기도 합니다만 결혼하기 전에 상대를 잘 관찰하지 않으면 되돌이킬 수 없는 일이 되어 버리고 맙니다. 충분히 각오하고 결혼하시기 바랍니다.

**Q.5**

**일본인 남편과 이혼하고 싶습니다만 이혼한 후에도 일본에서 계속 살 수 있는지요?**

- A** ①배우자 비자로 아이가 없는 경우는 보통 더 이상 일본에 있을 이유가 없기 때문에 귀국하게 되어있습니다. 그러나 일본에서 결혼생활이 긴 경우는 배우자 비자에서 정주자 비자로의 변경이 인정될 경우가 있습니다.
- ②배우자 비자로 인지도된 아이가 있을 경우는 그 아이를 감독하고 보호 양육할 입장에 있다면 정주자로서의 재류자격을 허가 받을 수도 있습니다.
- ③정주자 비자를 이미 받으신 분은 계속해서 일본에 체재하실 수 있습니다.



입국관리법이 개정되었습니다.

이혼하지 않아도 6개월 이상 별거 중이나 그것을 신고하지 않은 경우는 배우자 비자가 취소되어 일본에 있을 수 없게 될 가능성이 있습니다. 잘 생각하시고 행동하십시오.

**교육편**

**Q.6**

**보육원과 유치원은 어떻게 다르나요?**

**A** 보육원은 보호자가 일을 하고 있는지 병으로 인해 가정에서 유아를 보육할 수 없을 때 들어 갈 수 있습니다.

공립보육원에 들어 가기 위해서는 보호자가 보육할 수 없는 이유를 증명하는 서류 등을 시초부라 창구에 제출해 심사를 받지 않으면 안됩니다.

유치원은 「교육시설」로 「학교생활의 준비단계」입니다. 유치원에 따라 특색이 달라 망설이는 사람도 많으나 근처의 베테랑 엄마에게 조언을 들어 보는 것도 하나의 방법입니다. 다닐 수 있는 연령은 보육원은 0~1세부터 초등학교 입학 전까지 유치원은 3살 생일을 맞은 후에 오는 4월부터 초등학교 입학전까지 (3년 보육인 경우)입니다.



아이를 자랄 수 있는 어른으로 키우기 위해서는 기본적인 생활리듬이나 기초학력을 몸에 익히게 하는 것이 소중합니다. 이것이 부모의 책임입니다. 부모가 되면 아침 일찍 일어나 아이에게 아침을 꼭 먹게 하고 웃는 얼굴로 가게 합니다.

**Q.7**

**저는 14 세. 파키스탄의 중학교를 졸업하고 일본에 왔습니다. 내년 일본의 고등학교에 입학하고 싶습니다만 어떻게 하면 되나요?**

**A** 일본의 공립고등학교에 입학하기 위해서는 중학교 졸업이 조건으로 되어있습니다. 일본과 외국에서 통산 9 학년의 과정을 수료했다면 의무교육수료로 인정받습니다. 그러나 졸업할 무렵에 일본에 왔던지 여러 이유로 중학교에 편입하지 못하고 고등학교입학시험을 치르고 싶다면 중학교졸업정도인정시험 (중졸인정시험) 에 합격하지 않으면 안됩니다.

중졸인정시험을 치르기 위해서는 우선 문부과학성의 생애학습정책국 생애학습추진과 인정시험 제 2 계로 문의합니다. 시험과목은 중학교 국어, 사회, 수학, 이과, 영어의 5 과교입니다. 과거시험 문제는 문부과학성의 홈페이지에 게재 되어 있습니다. 수험을 위해 근처의 「학습지원교실」에서 공부를 하도록 합니다.

지역에서 행해지는 「고교진학 가이드스」에 참가하는 것도 보탬이 됩니다. 사이타마현에서는 지정된 시험장소에서 인정시험을 치고 합격발표를 기다립니다. 고교입시를 위해 자신의 학력을 알아보기 위해서는 지역의 모의시험을 쳐 보도록 합니다.

그리고 드디어 고교시험입니다. 학습지원교실이나 일본어 교실의 자원자가 도와줍니다. 포기하지 말고 꿈을 이루도록 하세요.



15 세가 지나면 중학교에 편입할 수 없습니다. 아이를 일본에 불러들일 때는 주의가 필요합니다.

의료편

Q.8

일본인 남편과 별거한 지 2년이 됩니다.  
남편이 아닌 다른 사람의 아이를 임신했습니다. 7개월입니다.  
한번도 임신관련 진찰을 받지 않았습니다.

**A** 병원에서 진찰을 받고 관공서에 임신신고서를 제출해주세요. 「모자건강수첩」과 무료수진표를 받을 수 있습니다.

태어나는 아이는 남편의 호적에 들어갑니다. 아이가 태어나기 전에 아이의 아버지에게 인지 받기 위해서는 관공서에 신고해야 됩니다. 인지 수속을 마치면 남편의 호적에서 아이의 호적을 빼내 호적을 이동하는 수속을 합니다.

 태어나는 아이가 남편의 호적에 올라가는 것이 싫어 출생신고를 하지 않는 엄마가 있습니다. 나중에 수속을 하려면 몇 배로 번거롭고 시간도 길립니다. 어쨌든 신고는 해 두도록 합시다.

사법편

Q.9

딸은 13세, 필리핀에서 살고 있습니다.  
매월 양육비를 보내고 어머니가 길러주고 있습니다. 어머니가 나이가  
들어 양육하기가 힘들어져 일본에 불러 들여 같이 살고 싶습니다.

**A** 엄마가 정주비자로 아이가 외국적인 경우로 설명하겠습니다.

①일본 입국관리국에서 「재류자격인정증명서교부신청(인정신청)」을 합니다.

②입국관리국으로부터 허가를 받으면 「인정증명서」가 우송됩니다.

③이것을 아이에게 우송합니다.

④필리핀의 일본대사관에서 사증신청을 해 비자를 받습니다. 수속은 아이로서는 아직 무리이므로 도와줄 사람에게 부탁하는 것이 좋겠지요.

⑤비자가 나오면 「인정증명서」가 교부된 날부터 3개월 이내에 일본에 입국합니다. 입국시에 재류자격을 얻을 수 있습니다.

 13세까지 필리핀에서 생활 한 아이가 일본에서 생활한다는 것은 쉬운 일이 아닙니다. 일본에서 산다는 것은 일본어 습득이 중요합니다. 일본어가 불충분해서는 고교진학이나 취직도 원하는 대로 되지 않습니다. 엄마로서의 노력이나 가족의 응원도 필요하지만 일본에서 열심히 살겠다고 하는 본인의 강한 의지가 필요합니다. 이것은 아주 중요한 것이니 잊어버리지 않기 바랍니다.

입국관리국편

Q.10

인도카레전문점에서 요리사로 일하고 있습니다만 해고 되었습니다.  
지금부터 이자카야에서 일하려고 생각합니다만 그것은 가능합니까?

**A** 안됩니다.

외국인이 일본에서 생활하기 위해서는 비자가 필요합니다. 입국관리법에는 27 종류의 비자가 있습니다. 지금까지 당신은 기능비자로 요리사로 일했습니다. 이자카야에서는 이런 비자는 사용할 수 없습니다. 지금까지의 비자를 그대로 사용할 수 있는 인도카레 요리사 일을 찾든지 취득할 수 있는 비자가 있으면 입국관리국에 신청해 허가를 받고나서 일을 할 수 있습니다.

 즉 일단 취로비자 중의 한가지 재류자격을 받으면 그 자격의 좁은 범위 내에서 일할 수밖에 없습니다.

또 하나 중요한 특징으로서 이 「취로비자」 중에는 「단순노동」은 포함되어 있지 않습니다.



## Wika

Q.1

**Kadarating ko palang nung nakaraan buwan at nais ko mag-aral ng salitang Hapon. Meron bang lugar na libreng pag-aaral ng wikang Hapones?**

**A** Ang mahusay na pag-aaral ng ibang wika ay pumaroon sa bansa kung anong wika ang nais pag-aralan. Ikaw ay nasa lugar upang mag-aral ng salitang hapones. Sa Saitama prefecture, bahagi ng gawain ay ipakilala ang “international friendships”, higit na 100 “Japanese language classes” meron sa suporta ng mga boluntaryo. Ito ay kapakinabangan sa iyo upang matuto magbasa tulad ng hiragana, katakana, and kanji, at ma ipaalam ang damdamin sa araw-araw na pamumuhay tulad ng paghahanap ng trabaho at sa “homework” ng iyong mga anak. Magkaroon ng kusa upang mag-aral tulad ng pagpapahalaga sa sariling wika at kultura. .

➔ Pahina 29

※ Maaring may bayad sa ibang pag-aaral.

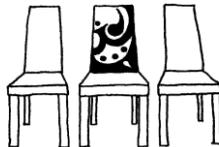
## Pamumuhay

Q.2

**Merong kaguluhan. Saang lugar maaring makahingi ng tulong sa sariling wika?**

**A** Tumawag sa “help desk” nagkakaloob ng ilang wika kung merong kaguluhan at bago pa ito lumala.

➔ Pahina 32



Q.3

**Mataas na singil ng hospital sa asawa kong nagkasakit ng pneumonia. Pareho kaming banyaga at walang “medical insurance” dito sa Japan.**

**A** Ang gastos medikal ay napamahal kung walang “healthcare” dahil ikaw ang magbabayad ng lahat na bayarin sa doktor. Banyaga ay maari ding mag-aplay para sa “National Health Insurance program” (NHI) kung meron ng “alien registration” at manatili sa bansa ng isang taon o mahigit pa. 30% lang ng medikal na bayarin ang babayaran kapag merong NHI. Pumunta sa municipal na opisina ng lokal (“Yakusyo”) kung saan mag rehistro ng “alien registration” at humingi ng pormas. Ang “insurance premium” ay depende sa kita. Sa ilalim ng programa ng NHI, maari ding magkaroon ng prebelehiyong makatanggap ng suporta para sa gastusin ng iyong anak..

## Kasal

Q.4

**Nais kong mag-asawa ng Hapon. Anong dokumento ang kailangan kong ihanda?**

**A** Depende sa nasionalidad, ang kailangan dokumento ay ang mga sumusunod: ① sertipikasyon ng rehistro na nasa “Alien Registration”, ② sertipikasyon ng legal na kapsidad na maaring mag-asawa, ③ sertipikasyon ng kapanganakan ④ pasaporte. Kailangan din ng sertipikasyon buhat sa Pilipinas ng katunayang walang asawa. ①Ang sertipikasyon ng rehistro na nasa “Alien Registration”: Pumunta sa munisipyo local para sa pagkaroon at pagsumiti ng sertipikasyon. ②Ang sertipikasyon ng legal na kapsidad na maaring mag-asawa: Magpunta sa embahada, Isalin ang sertipikasyon sa Nihongo at isumite sa munisipyong local. ③Ang sertipikasyon ng kapanganakan: Magpunta sa embahada, Isalin ang sertipikasyon sa Nihongo at isumite sa munisipyong local.

 Internasyonal na mag-asawa ay 42% ay hiwalay. Ito ay katunayan na ang pag-aasawa ng ibang lahi ay hindi madali. Ang iba ay nag-aasawa ng Hapones sa dahilang upang makapamalagi sa Japan ng legal na hindi man lang nagkakakilalang mabuti. Subalit, ang walang ingat na desisyon ay nagdudulot ng malaking kaguluhan. troubles. Kailangang paghandaang mabuti ang lahat bago mag desisyon.

## Q.5

### Posible bang manatili sa Japan pagkatapos makipaghiwalay sa asawang Hapones?

**A** 1) Kailangan mong lisanin ang Japan kung wala kang anak walang dahilan na manatili ka. Subalit, maaring aprubahan na mapalitan ang iyong “spouse visa” sa “residential visa” kung ang “marital status” mo sa Japan ay matagal na. 2) Ikaw ay maaring payagan ng resindete kung merong kinilalang anak sa ilalim ng “spouse visa” at responsible para sa pangangalaga ng anak. 3) Ikaw ay papayagan kung meron ng “resident visa”.

 Ang batas ng “immigration” ay may binago. Ang iyong “spouse visa” ay maaring mawalan ng bisa kung ang iyong asawa ay hiwalay na ng higit sa 6 na buwan sa hindi malamang dahilan.

## Edukasyon

## Q.6

### Ano ang kaibahan ng “nursery schools” sa “kindergartens”?

**A** Ang mga bata ay tatanggapin sa “nursery schools” kung ang kanilang tagapag-alaga ay hindi maaaring mag-alaga sa bahay sa dahilang may trabaho o may karamdaman. Para ma i-enrol sa pampublikong “nursery school” kailangang mag sumite ng dokumentong nagsasaad ng tulong sa pag-aaruga ng anak sa opisina ng munisipyong local, para sa kaalaman nila. Ganun din ito ay unang hakbang sa paghahanda sa nalalapit na pag-aaral. Bawat “kindergarten” ay merong “unique” na katangian. Kaya kailangang magdesisyon ng “kindergarten” para sa inyong anak. Isa paraan ay magtanong sa mga magulang at kapitbahay ng “advice”. Tanggapan ng “nursery” ay 0-6 na taong gulang. Mga anak na may 3 taong gulang sa susunod na taon sa ika-6 ng Abril ay maaari ng tanggapin para sa “kindergartens”.

 Napakahalagang kasanayan at pangunahing “academic skills” para maging matatag at matutong mag-isa “self-supporting grown-up” ito ay responsibilidad ng magulang. Kung merong anak, gumising ng maaga, pakainin ng tamang almusal at papasukin sa paaralan at pabaunan ng masayang ngiti. !

Q.7

**Ako ay 14 na taong gulang. Pagka graduate ko ng junior high school sa Pakistani nagpunta ako dito sa Japan. Ano ang dapat gawin upang makapag-enrol sa “Japanese high school” sa susunod na taon?**

**A** Nakatapos ng junior high school ay isang paraan upang makapasok sa public high school ng Japan. Kung ikaw ay nakatapos ng kabuuan ng 9 na taon sa Japan o ibang bansa, ikaw ay aprobado na nakatapos ng kumpolsaryong edukasyon. Kung ikaw pumunta dito sa Japan bago nakapagtapos ay hindi maaring pumasok sa Japanese junior high school sa mga kadahilangang. Kailangang maipasa ang junior high school “equivalent test” bago makapasok sa high school. Para sa mga impormasyon ukol sa junior high school “equivalent test”, makipag-ugnayan sa Lifelong Learning Promotion Division, Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology. Ang kailangang “subjects” para sa exam ay Japanese, social studies, math, science, at English. Maari ka ring maghanap sa mga natapos ng exam sa website ng Education Ministry. Sa pag-aaral para sa entrance exam, bumisita sa malapit na “study support room”. Makibahagi sa local na “high school guidance” ay makakatulong din. Kumuha ng junior high school equivalent test sa nakadestinong lokasyon at hintayin ang resulta. Sumubok kumuha ng exams ng entrance test upang malaman ang iyong kasalukuyang “level” ng academic ability. Maari ng kumuha ng “entrance exam”. May ilang boluntaryo ng suporta sa pag-aaral ang maaring tumulong. “Don’t give up” at abutin ang iyong pangarap.

 Ang edad 15 pataas ay hindi maaring mag “transfer” ng junior high school sa Japan. Maging paalala ito bago dalhin ang inyong anak sa Japan.

### Serbisyong Medikal

Q.8

**Ako ay hiwalay sa aking Hapones na asawa 2 taon na. Ako ay buntis ng 7 buwan na ang tatay ay hindi ang asawak kong hiniwalayan. Hindi ako bumisita sa doctor para mag pa prenatal checkups.**

**A** Mag pa check-up ng “prenatal” muna. Pagkatapos ng prenatal checkup, ang notipikasyon ng pagbubuntis ay ibibigay sa iyo. Isumite ang notipikasyon sa local na opisina ng munisipyo upang makatanggap ng “maternity passbook” at libreng prenatal checkup forms. Ang magiging anak ay isumite sa ilalim ng rehistro ng asawa Japan. Subalit, kailangan irehistro sa ilalim ng baby’s “acknowledgement” sa lokal na opisina ng munisipyo bago maipanganak. Pagkatapos ng “acknowledgement procedure”, palitan ang “baby’s register” mula sa iyong asawa duon sa tutuong tatay niya.

 Ang iba ay hindi nag susumite ng “birth certificate” dahil ayaw nila marehistro ang kanilang anak sa rehistro ng asawa. Kung hindi gagawin ang proseso ng “ancestral

register”, mas matagal at mahirap kesa sa tamang proseso. Siguraduhing mag sumite ng “birth certificate” bago ang ano pa mang bagay.!

## Batas

### Q.9

**Meron akong 13 taong gulang na anak na babae sa Pilipinas. Nagpapadala ako ng pera kada buwan sa aking ina sa pag-aaruga nya sa aking anak. Nais kong dalhin dito ang aking anak dahil ang nanay ko ay matanda na upang mag-alaga pa sa kanya .**

**A** Paliwanag at proseso ay ang mga sumusunod:

Ang “long-term-residential visa” ay banyagang nasyonal;

1. Magsumite ng sertipikasyon ng katunayan bilang residente “eligibility” sa “immigration service in Japan”.
2. Matatangap ang sertipikasyon sa koreo.
3. Ipadala ang sertipikasyon sa anak na nasa Pilipinas.

4. Pumunta sa “Japanese embassy” sa Pilipinas para sa “visa application”. Ang aplikasyon ay hindi madali para sa iyong anak. Kailangan ng isa na magtuturo sa kanya upang maging maayos at masundan ang proseso ng maayos.

5. Pagpasok sa Japan sa loob ng 3 buwan mula sa petsa na ibinigay ang sertipikasyon. Maari syang mabigyan ng “status residence” pag nandito na sa Japan.

 Hindi madali sa anak na 13 taong namalagi sa Pilipinas na pumunta at manirahan sa Japan. Sa paninirahan sa Japan, matutunan ang lenguahe nito ay kailangan. Walang kaalaman sa salitang Hapones, mahirapang pumasok sa high school o makakita ng trabaho na kanyang nais. Higit sa lahat, kailangang matibay at magsikap sa Japan kasama ka bilang ina at suporta ng pamilya. Maari po lamang bigyang pansin dahil ito ay napakahalagang bagay.



## Immigration

### Q.10

**Ako ay nagtatrabaho bilang “chef” sa isang “Indian curry restaurant”. Subalit, Nawalan ako ng trabaho. Naiisip kong mag trabaho sa isang pub. Ito ba ay maari?**

**A** Hindi, maaring magtrabaho ka sa isang pub sa ilalim ng iyong “visa” sa ngayon. Merong 27 klase ng “visa” sa “immigration law” at ang banyaga ay kailangang meron syang hawak na “visa” upang makapa nirahan sa Japan. Ikaw nagtrabaho bilang “chef” sa ilalim ng “skilled labor visa”. Ang iyong “skilled labor visa” ay hindi maaring magtrabaho sa isang pub. Upang makapag patuloy ng trabaho sa Japan, kailangan humanap ng trabaho bilang “chef” sa isang “Indian curry restaurant” o mag-aplay na mapalitan ang status ng “visa” sa immigration service kung maari. Kung ikaw ay aprubado maari ng magtrabaho.



Ganun nga, ikaw ay maaring magtrabaho ayun lang sa limitasyon ng iyong “working visa” pag na aprubahan na ang “status of residence” “Working visa” ay hindi kasama sa “unskilled labor”.



さいたまけんの にほんごきょうしつ

し・まち	えき	なまえ	でんわ
<b>【中央 ちゅうおう】</b>			
上尾市 あげおし	あげお	おおやこうみんかん にほんごきょうしつ	048-781-0892
	あげお	こくさいこうりゅうきょうかい にほんごきょうしつ	048-725-2845
	はらいち	はらいちにほんごきょうしつ	048-721-4948
桶川市 おけがわし	おけがわ	おけがわにほんごきょうしつ	048-786-3131
	おけがわ	おけがわにほんごどものかい	048-786-3211 内 1355
川口市 かわぐちし	あらいじゅく	ぐるーばるにほんごきょうしつ	048-282-1615
	かわぐち	うつくしいにほんごがっきゅう	048-252-7614
	かわぐち	かわぐちこくさいゆうこうがくいん	048-223-0870
	かわぐち	かわぐちこどものためのにほんごきょうしつ	048-441-8822
	かわぐち	こくさいこうりゅうこーな-	048-268-7018
	かわぐち	さいわいにほんごひろば	048-224-0670
	かわぐち	さかえちようにほんごきょうしつ	090-1843-1082
	かわぐち	であいのがっこう	048-255-2732
	かわぐち	なんべいにほんごくらぶ	048-222-3612
	かわぐち	ふれんどしっぷくらぶ	048-251-3600
	かわぐち	ほんちようにほんごきょうしつ	090-1843-1082
	かわぐちえきよりばす	ふれあいにほんごひろば	048-295-1552
	ひがしうらわ	しばきたにほんごきょうしつ	048-266-2613
	ひがしかわぐち	とつかにほんごきょうしつ	048-295-1808
さいたま市 さいたまし	いわたつき	いわたつきすいようにほんごきょうしつ	048-757-3023
	いわたつき	こくさいこうりゅうかい にほんごぶらざ	090-8176-0377
	うらわ	こくさいこうりゅうきょうかいにほんごのへや	048-813-8500
	うらわ	ぼらんていあぐるーぶくすのき	048-863-9291
	おおみや	さいたまにほんごのかい	048-623-4508
	おおみや	たぶんかきょうせいひろば	090-2431-1520
	おおみや	ちきゅうひろば	048-684-0910
	おおみや	ちきゅうむら	048-640-6637
	きたうらわ	NBCにほんごくらす	048-886-1006
	きたうらわ	がいこくじんのためのにほんごきょうしつ	048-882-1721
	きたうらわ	にほんごではなすかい	048-623-4880
	きたうらわ	にほんごぼらんていあぐるーぶ「さくら」	048-834-3392
	とろ・おおみやこうえん	ちきゅうつこくらぶ2000	090-8804-4249
	なかうらわ	にほんごぼらんていあくらぶ つちあい	048-855-5204
	ななさと	にほんごべんきょうかい	048-686-4721
ひがしおおみや	たんぼぼにほんごきょうしつ	048-683-4343	
戸田市 とだし	とだ	にほんごきょうしつ	048-434-5690
	とだ	とだ こどものためのにほんごきょうしつ	048-447-1732
	とだこうえん	とだぼらぶ	048-441-5156
鳩ヶ谷市 はとがやし	はとがや	はとがや にほんごぼらんていあのかい	048-281-8016
	みなみはとがや	はとがやがいこくじんのためのにほんごのかい	090-7915-1135
蕨市 わらびし	にしかわぐち	わらびーみなみこうみんかん	048-442-4055
	わらび	にほんごぼらんていあわらびちゅうおう	048-432-2530
	わらび	わらびーあさひまちこうみんかん	048-432-4053
	わらび	わらびーきたまちこうみんかん	048-432-2611
	わらび	わらびーにしこうみんかん	048-442-4054
<b>【東部 とうぶ】</b>			
春日部市 かすかべし	みなみさくらい	しょうわにほんござろん	048-746-6229
	やぎさき	かすかべしにほんごきょうしつ	048-736-1111
加須市 かすし	かぞ	かぞにほんごのかい	090-4206-5026
久喜市 くきし	くき	くきこくさいこうりゅうきょうかい	0480-21-111 内 2382
	くりはし	くりはしにほんごかい	0480-52-0061
越谷市 こしがやし	きたこしがや・こしがや	こくさいこうりゅうきょうかい にほんごひろば	048-960-3350
	きたこしがや	ぶんきょうだいがくおーぶんゆにばーしてい	0120-160-449

# さいたまけんの にほんごきょうしつ

し・まち	えき	なまえ	でんわ
越谷市 こしがやし	こしがや	こしがやくくさいこうりゅうさーくる	048-962-7389
	こしがや	たぶんか こどもがくしゅうじゅく	090-7422-2002 090-3912-3597
	こしがや	みんなでにほんご	048-976-7892
幸手市 さってし	さって	にほんごきょうしつ	0480-42-5156
草加市 そうかし	しんでん	がいこくせきのかたのためのにほんごきょうしつ	048-942-0778
	しんでん	ことばのこくさいこうりゅうさーくる	048-942-4739
	そうか	そうかにほんごのかい	090-8344-0237
	まつばらだんち	たのしいにほんごきょうしつ	048-936-4088
	まつばらだんち	どっきょうだいがく おーぶんかれっじ	048-946-1678
	まつばらだんち	にほんごひろば	048-988-5321
蓮田市 はすだし	はすだ	はすだにほんごきょうしつ	048-927-0437
羽生市 はにゅうし	はにゅう	はにゅうこくさいこうりゅうしゅみんのかい	048-765-1710
三郷市 みさとし	しんみさと	こくさいこうりゅうきょうかいにほんごきょうしつ	048-561-1121 内 204
	しんみさと	にほんごくらぶ	048-953-1111 内 2300
	しんみさと	みさとにほんごきょうしつ	048-951-9868
	しんみさと	Sat.com(さたでー どっと こむ)	048-958-7690
八潮市 やしおし	そうか	うい らぶこくさいこうりゅう	048-959-3072
吉川市 よしかわし	よしかわ	よしかわしこくさいゆうこうきょうか	048-927-4966
白岡町 しらおかまち	しらおか	しらおかこくさいこうりゅうか いにほんごきょうしつ	048-982-9685
杉戸町 すぎとまち	すぎとたかのだい	すぎとまちにほんごきょうしつ	0480-92-1111 内 346
松伏町 まつぶしまち	きたこしがや	まつぶしにほんごひろば	0480-36-1470
宮代町 みやしろまち	とうぶどうぶつこうえん	みやしろにほんごくらぶ	048-991-1815
			0480-34-8262

## 〔西 部 せいぶ〕

朝霞市 あさかし	あさか	AISあさかちくいんたーなしよなるそさえてい	048-465-1796
入間市 いるまし	いるまし・ぶし	いるましこくさいこうりゅうきょうか	04-2964-1111
川越市 かわこえし	かわこえ	かわこえこくさいこうりゅう 「ぶれあいひろば」	049-231-0035
	かわこえ	きれいなにほんごじょうずなかいわ	049-224-8811 内 2141
	かわこえ	くらっせでにほんご	049-224-8811 内 2141
	かわこえ	けりあにほんごがくしゅうしゅんきょうしつ	049-624-0509
	かわこえ	みなみこつみんかんにほんごくらぶ	049-242-9083
	みなみおおつか	だいとうみなみこつみんかんにほんごひろば	049-242-0498
坂戸市 さかどし	きたさかど	きたさかどにほんごばらにてあ	049-283-1331
	きたさかど	にほんごさろんつどい	049-296-7010
	さかど	にほんごきょうしつけやき	049-283-1331
	わかば	ちよだにほんごのかい	049-284-6618
狭山市 さやまし	しんさやま	こくさいこうりゅうきょうか いにほんごきょうしつ	04-2952-4584
志木市 しきし	やなせがわ	かざぐるまにほんごきょうしつ	048-473-7569
鶴ヶ島市 つるがしまし	つるがしま	つるがしまにほんごさーくる	049-271-1190 内 273
所沢市 ところざわし	こてさし	がいこくじんのためのにほんごべんきょうか	04-2926-7379
	しんところざわ	ICNにほんごらうんじ	04-2924-5608
	しんところざわ	ひがしこつみんかんにほんごきょうしつ	04-2942-6460
	ところざわ	きんようにほんごきょうしつ	04-2944-4375
	とろざわこうこうえん	とろざわいんたーなしよなる ふぁみりーにほんごこうしゅうか	04-2998-9242
新座市 にいざし	しき	こどものにほんごくらぶにいざ	090-1701-5572
	しき	にいざにほんごのかい	048-471-3367
飯能市 はんのうし	ひがしはんのう	Wing(ういんぐ)	042-974-1062
	ひがしはんのう	こくさいこうりゅうきょうか いにほんごきょうしつ	042-973-2111
	ひがしはんのう	はんのうにほんごくらぶ	内 642
東松山市 ひがしまつやまし	ひがしまつやま	こくさいこうりゅうきょうか いにほんごきょうしつ	0493-23-2221 内 259
日高市 ひだかし	こまがわ	NPOくらいす	042-985-2060
富士見市 ふじみし	つるせ	ひだかにほんごきょうしつ	042-989-2111 内 2227
		ふじみにほんごさーくる	049-254-0715

し・まち	えき	なまえ	でんわ
富士見市 ふじみし	みずほだい	こどもにほんごがくしゅうくらぶ	090-2334-4678
ふじみ野市 ふじみのし	ふじみの	おおいにほんごくらす	049-264-3129
	ふじみの	ふじみのこくさいこうりゅうせんたー	049-256-4290
	かみふくおか	にしこうみんかんにほんごきょうしつ	049-266-9501
和光市 わこうし	わこうし	がいてくじんおやこのつどい	048-466-2658
	わこうし	Mama&kid's club Wako (ままあんどきつずくらぶわこう)	048-468-9224
	わこうし	わこうこくさいこうりゅうかい	048-467-8029
川島町 かわじままち		かわじまこくさいこうりゅうくらぶ	049-297-4322
三芳町 みよしまち	つるせ	みよしこどもにほんごひろば	090-9344-0486
	つるせ	みよしにほんごきょうしつ ふじくぼきょうしつ	049-259-0240
	みずほだい	みよしにほんごきょうしつ ちくまざわきょうしつ	049-259-0240
毛呂山町 もろやままち	ひがしもろ	もろやまいんたーなしよなるくらぶ	049-294-1250

【北 部 ほくぶ・秩 父 ちちぶ】

北本市 きたもとし	きたもと	こくさいこうりゅううらうんじいいんかい	048-592-3325
行田市 ぎょうだし	ぎょうだ	ぎょうだにほんごきょうしつ	048-554-9008
熊谷市 くまがやし	くまがや	がいてくじんのためのにほんごきょうしつ	048-524-1111
	こうのす	こうのとりにほんごきょうしつ	048-541-0676
	こうのす	こどものにほんごきょうしつ りぼん	048-596-5747
	こうのす	にほんごくらぶ・ひまわり	048-596-5747
鴻巣市 こうのすし	こうのす	にほんごぼらんていあ さくらそう	048-597-0353
	ふきあげ	がいてくじんのためのにほんごきょうしつ こすもすひろば	048-549-0658
深谷市 ふかやし	ふかや	ふかやこどもにほんごくらぶ	048-587-4025
	ふかや	ふかやしにほんごきょうしつ	048-572-9581
	ふかや	ふかやにほんごくらぶ	048-572-7137
本庄市 ほんじょうし	ほんじょう	こくさいこうりゅうきょうがい にほんごきょうしつ	0495-25-1158
	ほんじょう	がいてくじんのためのにほんごきょうしつ	0495-22-2798
寄居町 よいまち	よりの	よりのちほうゆねすこきょうがい	048-581-9994
秩父市 ちちぶし	せいぶちちぶ・おはなばたけ	がいてくじんのためのにほんごきょうしつ	0494-25-5200

※ 埼玉日本語ネットワーク「日本語教室一覧2009」を転用しました。 ※ 2010年3月の内容です。内容が変わっていることもあります。  
※ 掲載情報は所定の目的以外には使用しないでください。

緊急のときに電話してください

Call for help in emergency 緊急時、请来电

Ligue na emergência Llamar por teléfono en caso de emergencia

긴급할 때 전화해 주세요 Tawagan sa panahon ng angailangans

事件・事故

110

- Crimes, Accidents
- 事件・事故
- Incidente, acidente
- Accidente, robo, delito
- 사건・사고
- Krimen, Sakuna

急病・火事

119

- Medical emergencies (sudden illness/serious injury), Fires
- 急病・火災
- Enfermidade repentina, incêndio
- Emergencia, bomberos ● 긴급환자・화재
- Medikal na pangangailangan(biglaang sakit/matinding sakuna), Sunog

# ぼくごで そうだんできるところ

平成23年1月17日現在

外国人総合相談センター埼玉 (財)埼玉県国際交流協会	048-833-3296	草加市役所国際相談コーナー	048-922-2970
がいこくじんそうごうそくだんせんたーさいたま		そうかし こくさいそくだんこーな	
E・C・K・P・S・T・Th・V Mon-Fri 9:00-16:00		E・C・K・S・T・Th・V・U・フランスご Mon,Wed,Fri 9:00-17:00	
さいたま市外国人生活相談	048-646-3097	富士見市・ふじみ野市 ・三芳町 生活相談	049-269-6450
さいたまし がいこくじんせいかつそくだん		ふじみし・ふじみのし・みよしまち せいかつそくだん	
E (Mon,Wed) ・ C (Thu) ・ K (Tue) ・ P (Wed) ・ T (Mon) 9:00-12:00		E・C・K・P・T Mon-Fri 10:00-16:00	
所沢市役所外国人生活相談	04-2998-9092	さいたま市国際交流協会	048-887-1506
ところざわし がいこくじんせいかつそくだん		さいたまし こくさいこうりゅうこうかい	
E (2,4Thu) C (1,3,5Thu) 13:00-15:30		E (Mon,Wed) 17:30-20:00 C (Tue) 13:00-18:00 K (Thu) 13:00-18:00	
上尾市役所ハローコーナー	048-775-4597	外国人119ネットワーク	090-3009-3619
あげおし はろーこーな		がいこくじん 119 ネットわーく	
Mon E (9-12) ・ C,P (13-16) ・ S (9-12,13-16)		E・P・S 9:00-19:30	
入間市役所	04-2964-1111 (内 2146)	オープンハウス (カトリックさい たま教区国際交流センター)	048-827-0055
いるましやくしよ		おーぷんはうす	
E (Tue) ・ S (Wed) 9:00-12:00		E (Tue,Wed,Fri) ・ P (Tue) ・ S (Tue) ・ T (Tue,Wed) 10:00-17:00	
川口市役所かわぐち市民 パートナーステーション	048-227-7607	K A F I N (Kawaguchi Filipino Neighborhood)	090-9203-7195
かわぐちしみんぱーとなーすてーしょん		かふいん	
E・C Thu-Sat 10:00-12:00 13:00-17:00		E・T At any time	
東松山市役所 (東松山市国際交流協会)	0493-23-2221 (内 275)	在日大韓国民団	048-832-3198
ひがしまつやましやくしよ		ざいにほんだいかんみんこくみんだん	
E・P・S・Th・インドネシアご Mon-Fri 8:30-12:00,13:00-17:00		K Mon-Fri 9:00-17:00	
川越市国際交流センター	049-228-7723	ふじみの国際交流センター	049-269-6450
かわごえし こくさいこうりゅうせんたー		ふじみのこくさいこうりゅうせんたー	
E (1,3Fri) ・ C (2,4Mon) 13:00-18:00		E・C・K・P・T Mon-Fri 10:00-16:00	

※English-E 中国語-C 한국어-K Português-P Español-S Tagalog-T Thai-Th Vietnamese-V Urdu-U

編集・発行 特定非営利活動法人 ふじみの国際交流センター  
 埼玉県ふじみ野市大井 2-15-10 うれし野まちづくり会館内  
 TEL/049-256-4290 FAX/049-256-4291  
<http://www.ficcc.jp/>